



みんな読んでね！

みたか環境ひろば

令和7年10月号 vol.93



1

井口コミュニティ・センターの花壇



井口コミュニティ・センターの花壇は、季節ごとに様々の景色があります。春の息吹を感じる花々、夏の太陽を浴びて咲き誇る鮮やか花、秋の彩りを添える落ち着いた花、その花壇をボランティアのみなさんで守っています。花壇ボランティアはコミセンで招いた先生ご指導のもと、毎月第一金曜日の午前10時から活動をしています。先生から当日の作業の手順、手入れの大切さをご指導いただき、作業に入ります。

バラの剪定、様々な木々の剪定、花が終わったあとの球根の手入れ、季節の花の植え方など、色々な事を勉強させて頂きました。私は昨年6月から参加しましたが、色々教えて頂いた事を参考にして、自宅の庭の手入れを楽しんでいます。

8月下旬、うだるような暑さの中、花壇の花々は懸命に生きていました。ボランティアの皆さん、花壇を守って下さってありがとうございます。（志村）



2

身近にある有害植物



少し前に札幌市の北海道大学の構内で毒性の強い外来種のバイカルハナウドとみられる植物が見つかったという報道がありました。バイカルハナウドは、皮膚に樹液がついた状態で日光に当たると、酷い炎症を引き起こします。北大の調査の結果、バイカルハナウドではなかったものの、毒のある、似た外来種で2007年から生育していたものと判明しました。体に触れるとかぶれる草木としては、ウルシやハゼノキ、イラクサなどが有名ですが、これらは主に山林に生えています。より身近なところにあるものとし



ハロウィंकイズ♪



おばけかぼちゃが
表にも裏にもたくさん！
さて、いくつあるかな？
答えは裏を見てね♪

ては、酒のつまみや、茶わん蒸しの材料となる銀杏（イチョウの実）があります。食用になる種子の外側の外皮（果肉：くさく匂う柔らかい部分）にかぶれ成分が含まれていて、素手で何度も触ると数日後にかぶれを起こすことがあります。また、銀杏を一度にたくさん食べると、吐いたり下痢をすることもあるそうです。秋になると三鷹市でもよく見かけるので皆さんも注意してください。（岡村）





企業でもできることからコツコツと



トヨタモビリティ東京株式会社の環境に関する取り組みをご紹介します。環境基本方針として、地球環境の問題に向き合い、環境負荷を低減し、持続可能な社会の実現を目指しています。2022年10月26日(水)、三鷹市との包括連携協定締結式、植樹式を開催しました。包括連携協定は、互いが緊密に連携しながら双方の資源を有効活用した活動を推進することにより、官民協働で地域の活性化を図ることを目的としています。式典では河村市長より「今回の協定締結によって市民の健康増進や地域の活性化といった様々な分野で有意義な連携が図れるよう、これからも手を取り合って歩んでいきたい。」とのお言葉をいただきました。また、協定事項の「環境の保全に関すること」の取り組みの一環として、三鷹市に「樹木3本」と「プランター10基」を寄贈しました。これは、弊社のSDGs取り組みである、車両注文書の電子署名・電子保存（ペーパーレス化）による帳票類のコスト削減額を原資としています。



そして、2025年7月、三鷹市内5店舗に、クーリングシェルター（三鷹市指定暑熱避難施設）を設置し、暑さ対策を推進しています。弊社は、地域の皆さまにとって必要とされる企業を目指し、自治体との連携を深めながら、地域住民の方々との絆づくりを大切にし、今後も、SDGsの目標達成に貢献できるよう、積極的に環境や地域に貢献する活動に取り組んでいきたいと思います。（林）



4

ポイ捨て対策 ～ もう一つのアプローチ ～

環境問題というと温暖化や環境破壊といった大きな問題が思い浮かぶが、ここではもう少し身近な「タバコのポイ捨て」問題にフォーカスしたい。

私の住まいは京王井の頭線井の頭公園駅からほど近い場所にあるが、駅に向かう道すがらどうしてもおびただしいポイ捨てタバコが目が行ってしまう。閑静な住宅街には似つかわしくない光景である。

ポイ捨てが軽犯罪に相当することは誰でも知っていると思うし、罰則規定が徹底されることも重要だと思う。ただし、強面の厳罰主義だけではなく、もう少しスマートな対策はないものかと思いを巡らしていたところ、イギリスの街中にはイギリスの環境保全団体が考えたアイデアで「Ballot Bin」という吸い殻入れが設置されているようだ。

これは、吸い殻を入れることで簡単な二択のアンケートに参加できるというもので、注目すべきはこの設置によってタバコのポイ捨てが46%減少

たということだ。

その成果から、現在ではイギリスのほか、韓国、マケドニアなど世界38カ国で販売されているという。日本でもすでに渋谷のセンター街に設置されているようだが、このようなウィットに富んだポイ捨て防止策、三鷹市でも広がることを望む。（吉野）



16こ

わかったかな



ハロウィンクイズ
こたえ

次回の発行は令和8年1月の予定です

発行：みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)

連絡先：三鷹市生活環境部環境政策課

電話：0422-29-9612(直)

E-mail：kankyo@city.mitaka.lg.jp



※ 本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。